



いのち輝かせて

～復元納棺の現場から～



笹原 留似子さん

復元納棺師／株式会社桜 代表取締役

「死」の迎え方が様々に存在する中で、死の存在が教えてくれるもの。

死の質が上がれば、生の質も上がる。

生きた証、価値を高めてもらえるように、今生きている事を意識して、死の中にある「いのち」から生を学ぶ時間を、皆さんとご一緒したいと思います。

平成31年
2月23日(土)

午後2時～午後4時

事前申込制

(申込方法は裏面をご覧ください)

定員 抽選80名

対象 市内在住・在勤・在学の方

会場 ソレイユプラザなごや研修室

参加費
無料

※申し込み期限

1月31日(木)まで

※難聴者用磁気ループシステム対応

講師プロフィール

北海道札幌市出身。岩手県北上市在住。

幼少の頃から「キリスト教」日曜学校に10年通う。その後、神社に巫女として奉職し、神楽や舞楽を神前で奉納、3年後巫女長となる。その後、病院勤務を経て遺族の希望を多く取り入れる形の「参加型納棺」を立ち上げ、同時に独学で復元納棺師となる。

2007年岩手県北上市に株式会社桜を立ち上げ、代表取締役となる。水沢学苑看護専門学校で非常勤講師を務めながら、医療・福祉・宗教者・行政・一般・葬祭・学校の「いのちの授業」など全国講演、技術講習会などで講師として活動する。

東日本大震災では、ボランティアとして被災地に入り、生後10日の赤ちゃんから90歳を越える高齢者まで約300人を5ヵ月以上かけて見送るとともに、主に安置所において遺族へのグリーンケアを行った。そのボランティア活動が評価され、社会に貢献し感動を与えた市民に送られる「シチズン・オブ・ザ・イヤー2011」に選ばれた。

現在も納棺の仕事のかたわら、長期的視野に立った被災者支援、地域の「いのち」の活動を続けている。著書に『おもかげ復元師』、『おもかげ復元師の震災絵日記』（ポプラ社）などがある。